



令和6年度教育課程の編成に向けて

校長 佐伯 英徳

過日発行した学校だより第11号でもお伝えしましたが、現在、学校評価アンケート及び学校関係者評価の結果等に基づき、令和5年度の教育活動の成果と課題を明確にした上で改善策を練り、令和6年度の教育課程の編成に取り組んでおります。

【教育目標】 人権尊重の精神を基盤とし、知性、感性、道徳心や体力等の調和のとれた人間性豊かで、持続可能な社会の創り手となる生徒の育成を図るために、次の教育目標を設定する。

- 1 自立「すすんで学び、考える力をつけよう」
⇒【主体的態度、主体的思考力、課題発見・解決能力】
- 2 連帯「力を合わせ、みんなのためにつくそう」
⇒【人間関係形成力】
- 3 健全「規律を重んじ、心身をきたえよう」
⇒【自己実現力、実践力】

まずは、上記の教育目標を達成するために、学校が中核となり地域と連携・協働するコミュニティ・スクールにより、社会と連携及び協働しながら新しい時代に求められる資質・能力を育てるための基本方針を掲げます。その上で、指導の重点として、「各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動」、「特別支援教育」、「特色ある教育活動」、「生活指導・進路指導」のそれぞれに関する具体的な方策を立てていきます。

令和6年度の重点といたしましては、

◆すべての教科において「育成したい力」を明確にした授業展開による「主体的・対話的で深い学び」の推進⇒「デジタル教材の効果的な活用」「評価の工夫」「効果的な課題の工夫」「効果的な話し合い・教え合い活動の方法」の4つの視点（「四中スタンダード」）を重視した授業改善による主体的に学習に取り組む生徒の育成 ◆家庭学習の定着に向けた支援 ◆適切な表現の習得及び積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を目指した英語教育の充実（「オンライン・スピーキング」「Tokyo Global Gateway」「中学校英語スピーキングテスト」等）◆生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現に向けた資質・能力の育成を目指した体力向上 ◆小学校で育成された資質・能力を活かした総合的な学習の時間における探究的な学習の推進 ◆SDGsの達成に向けた取組の推進 ◆いじめや不登校問題の未然防止・早期発見・早期対応 ◆WEBQUアンケートのより効果的な活用 ◆「生命尊重」「援助希求行動（SOSの出し方）」等に関する学習の推進等について、意図的・計画的・組織的に取り組んでまいります。

年間行事の予定につきましては、「子どもたちの健やかな学び」を目指して行事の内容や実施時期等を総合的に判断し、精選すべき点は精選していくとともに、全体的なバランスを考慮しながら、よりよい学校行事の実施を目指します。

令和5年度も3月を残すだけとなりました。1、2年生にとっては進級に向けた準備、3年生にとっては義務教育最後の1ヶ月です。すべての子どもたちが悔いを残さぬよう、一日一日を大切に過ごしてくれることを心から願っております。引き続き、保護者・地域の皆様のご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2年生鎌倉校外学習

2月2日（金）あいにくの曇り空の下、2年生は鎌倉方面への校外学習に出かけました。狛江駅でチェックを受けて「いざ鎌倉へ！」と全班出発しましたが、電車やバスが遅れたり道に迷ったり、事前に予約を入れていたにもかかわらず昼食場所で1時間以上も待たされたり等のトラブルに対しても、班員同士で声を掛け合いながら臨機応変に行動することができました。6月の修学旅行につながる有意義な校外学習になったと思います。

校内書初展金賞受賞者

金賞受賞者の作品を2階会議室前廊下に掲示しています。

1年生 4名、2年生 3名、3年生 3名

東京都中学校書き初め紙上展受賞者

令和5年度第63回東京都中学校書き初め紙上展が開催され、1年生が書いた「地域交流」が「東京都中学校長会長賞」を受賞しました。おめでとうございます！

東京都人権作文

令和5年度全国中学生人権作文コンテスト東京都大会において、3年生の書いた作文「やまゆり園事件と障害者の人権」が、「作文委員会賞」を受賞しました。おめでとうございます！

※ 学校だよりHP版には、行事予定及び写真等は掲載しておりません。